

フォレストニュース

植林が地球を救う

令和4年(2022)12月10日

No. 180

発行 高津啓洋

第24回パンタナール・ワンデイセミナー開催

去る11月23日(水・祝)、武蔵野市の武蔵野スイングホール10階において「第24回パンタナール・ワンデイセミナー」を開催しました。当NPO法人の高津啓洋代表理事は「パンタナールにおける植樹活動」というテーマに絞り、地球規模の視点と日常生活の視点とから、環境危機を克服するための着実な解決案を解りやすく説明しました。

今回のセミナーもまた、マスク着用・検温・手指消毒・室内換気など、新型コロナウイルス感染予防策を徹底



高津講師(中央)を中心とする分科会の様子。

した上で実行したことは言うまでもありません。当日は朝からかなりの雨が降っていましたが、多くの参加者がセミナー会場に集い、最初から最後まで熱心に各プログラムに取り組んでいました。また、参加者の3

分の2は、今回が初めての参加でした。そして、これまでにないほど青年たちの姿が目立ちました。Think globally, act locally. 「地球的観点で考え、身近なところから行動しよう」です。パラグアイで1年間、浄水つくりを担当して、日本に帰国したば

かりの青年の活動報告があり、各年齢層の参加者たちから「感銘を受けた」との感想がありました。

4つのグループに分かれての分科会では、各講師を中心に熱心な質疑応答がなされました。「レダに行くにはどのような準備が必要ですか?」「森を育てるために、私たちが今すぐできることは何でしょうか?」などの具体的な質問がよく出され、参加者たちの関心を集めていました。



二酸化炭素の収支について説明する高津講師。



私達の手で豊かな自然を守ろう **2023** (令和5年) 世界に広げよう植樹の輪

2023年カレンダー 来年のカレンダーは、主幹が10m以上にまで成長したレダのニーム並木をメインに、3種の花木(プルメリア、デュランテ・リラ、Caesalpinia

pluviosa)をあしらったデザインです。サイズは従来と同じB3判。会員の皆様には、今月下旬に発送いたします。実際の配色は、上の写真と一部異なる部分があります。

【お知らせ】皆様の近くで植樹祭等がありましたら、予定などをお知らせください。